



好学愛知  
自律敬愛  
質実剛健

# 鶴丸イ言

## 進一歩

3学年主任 富松 一

色々な期待や不安を抱きながら鶴丸高校に入学してから3年が経ちました。この3年間はどうかだっただけでしょうか。もう卒業かと感じる人、ようやく卒業だと感じている人、感じ方はそれぞれだと思いますが、入学時に予想していた高校生活とは違い刺激の多い3年間だったのではないかと思います。

君たちの過ごしてきた3年間は、多くの変化があった時期だと思えます。コロナ禍がようやく落ち着き、日常がコロナ禍以前に戻っていく中で以前と同じようにしていくのか、それとも変えていくのか、多くの行事等に変化が求められました。そればかりではなく、1年次まで行われていた定期考査がなくなり、2年次から単元テストへ変わるなど、学習面においても大きな変化がありました。

入学後最初のオリエンテーションを覚えていますか。そこで、鶴丸の校是である「Oriters」とはどのような意味を持つのか周りと話し合ってもらいました。その時は、多種多様な考え方をしている人がいることを実感してもらったために話し合いを行ってもらったのですが、再度、「Oriters」とはどのような意味を持つのか考えてほしいです。そうすると君たちが3年間で体験したこと、例えば修学旅行の「鶴セミナー」で出会った先輩方など、君たちのために尽力していただいた人たちの思い出を思い出せていただけないでしょうか。

「百尺竿頭に一歩を進む」。禅宗の言葉です。悟りを求めて修行を積んだ結果、

これ以上先がないところが「百尺の竿の先」。しかし、そこまで行っても終わりはないからもう一歩先に進みなさいというのが、「進一歩」です。君たちは高校というステージにおいて、これ以上の道はありません。ここから次のステージへ一歩踏み出していくこととなります。1つのステージをクリアした時、それに満足して歩みを止めない事が大切です。歩みを止めて、その場所に固執すると成長も止まりますし、その場所を失う事への悩みも発生します。では、通り過ぎたステージを振り返ることはないのでしょうか。そうではありません。何かのタイミングで、通り過ぎたステージへ一歩進めて、後退し、自分が過去に体験したステージにいる人たちの手助けをすることが出てくるはずですよ。そう、後退することでもまた一歩進める「前進」なのだと思います。君たちが先輩に助けられたように次は、場所での新しい生活が始まります。その新しい場所で、色々な出会いと経験を積み、先輩に憧れてもらえるような先輩になつてく

ださい。

さて、長かった受験勉強も、いよいよ終りが近づいてきました。もうひと踏ん張りです。よく不安や焦りに向き合い頑張ってきました。これまでの努力に自信を持ち、最後までしっかりと一歩を踏みしめて進んでください。制服も似合うようになりましてね。頑張れ、77回生。



## 響きと躍動のクリスマス

12月22日(月)の放課後にダンス部による発表会、23日(火)の放課後に音楽部・吹奏楽部によるコンサートが開催されました。ダンス部は躍動感あふれる楽しいステージ、音楽部・吹奏楽部は心に響く演奏で会場を盛り上げました。またスペシャルゲストとして、理科の紺屋先生、国語科の渡邊先生、「C」のクリスティーン先生もクリスマスソングを披露されました。会場は大きな歓声と拍手に包まれ、心あたたまるひとときとなりました。



## 共通テスト激励会

大学入試共通テストまで残り20日余りとなった12月24日(水)、激励会が行われました。1・2年生応援団が主導し、1・2年生全員で3年生にエールを送った後、2年生応援団長の水迫花菜さんが激励の言葉を述べました。これに応える形で3年生応援団長の松野下果凜さんが、お礼と決意を述べました。



## 校内弁論大会

2月9日(月)、校内弁論大会の本選が、生徒会文化局の運営と放送部の協力により体育館において行われました。1・2年生の全生徒が弁論原稿を執筆した中から学級代表が選出され、さらに各学年の予選を経て1・2年生から3名ずつ、計6名の弁士が、自分の思いと考えを語り、訴えてくれました。生徒・職員代表者17名の審査員が、①声量・発音 ②態度 ③明確さ ④獨創性 ⑤論理性 の観点から厳正な審査を行った結果、24Rの持富花帆さんが最優秀賞に、12Rの野元奎吾さんと25Rの土屋凜桜さんが優秀賞に選ばれました。発表後には、影浦教頭から一人一人に講評が伝えられました。

なお、弁士と演題は次の通りです。

- 12 R 野元奎吾「対比商品」
- 13 R 永井美帆「心理テストを信じすぎるな!」
- 16 R 水流和奏「自分の呼吸で」
- 24 R 持富花帆「甘えの許容」
- 25 R 土屋凜桜「減りゆく年賀状、残るもの」
- 26 R 谷口兼一「命」と「平和」の考え方



1年生3名のうち1名は、令和8年10月に行われる県弁論大会の弁士として推薦されます。

## 全校朝会

2月24日(火)、今年度最後の全校朝会が行われました。3年生のいない少し寂しい全校朝会でした。黒木校長から、鶴丸生に求められる資質・能力について講話があり、最後に「今より成長した自分になって新しい学年を迎えよう」と生徒達へのメッセージが伝えられました。今年度もあと一ヶ月ほどです。来年度へ向けて少しずつ準備をしていきましょう。



## 学びの合間のひととき

放課後や休日にも、勉学や部活動に励む鶴丸生。そんな毎日の中に、季節の移ろいや小さな楽しみを見つけているようです。一日だけ積もった雪で雪だるまを作ってみたり、ホワイトボードにきさやかなメッセージを残してみたり...この何気ない瞬間が、心を和ませる時間なのかもしれません。

本校の校歌にも歌われているように、この3年間は二度と戻ることのない、かけがえない歳月です。特別な行事だけでなく、日常の「コマ」の積み重ねが、高校生活を形づくっていきます。豊かな感性と人のつながりを大切に「かへらざる3年」を過ごしてほしいと思います。



## 3月の行事予定

月	日	曜	行事等	校時	時間別変更等	学食
3	1	日				×
3	2	月	第77回卒業式			×
3	3	火		45分		○
3	4	水	一般入学者選抜(1日目) 自宅学習			×
3	5	木	一般入学者選抜(2日目) 自宅学習			×
3	6	金	自宅学習			×
3	7	土				×
3	8	日				×
3	9	月	自宅学習			×
3	10	火	追加の選抜 自宅学習			×
3	11	水	自宅学習			×
3	12	木	合格発表	午後45分		○
3	13	金	合格発表会 学校安全の日 選考引継会 SL(C)			○
3	14	土				×
3	15	日				×
3	16	月	表彰式・社行会②	5分遅	水曜授業	○
3	17	火	SL(A) SC乗校(保先生8:50~12:50)	40分		○
3	18	水		40分	月曜授業	○
3	19	木	選考引継会			○
3	20	金	春分の日			×
3	21	土				×
3	22	日				×
3	23	月	合格発表を聞く会(7種 体育館) SC乗校(保先生13:30~17:30)			○
3	24	火	SL(B)			○
3	25	水	大掃除 終業式 実力考査時間割発表			×
3	26	木				×
3	27	金	離任式(9:45~11:00)			×
3	28	土				×
3	29	日				×
3	30	月				×
3	31	火				×

↑発行時の予定です。変更にご注意ください。